

令和5年度第1回東広島市環境先進都市推進会議 議事要録

■日時：令和5年5月11日（木）15：00～16：30

■場所：市役所本館4階404会議室

■出席者：《配席表及び委員名簿参照》

○委員：松村会長、加栗副会長、川口委員、大本委員、梶森委員、小倉委員、
藤原委員、西田委員、驛田委員

○事務局：環境先進都市推進課

河原環境先進都市推進統括監、水戸課長、永久係長、大津主任主事、
佐々木主事、秋葉主事、湊主事

○欠席：清水委員、尾崎委員

（柳下委員は異動に伴い委員辞職、後任は広島大学 後藤教授）

○オブザーバー：復建調査設計(株) 遠矢、石田

■配布資料

○次第

○配席図

○資料1 令和4年度第3回東広島市環境先進都市推進会議での主な意見等を踏まえた

東広島市地球温暖化対策実行計画改訂業務について

○資料2 東広島市地球温暖化対策実行計画（案）本編

○参考資料 東広島市地球温暖化対策実行計画（案）資料編

■議事概要

1 開会

○事務局（水戸課長）による開会

2 議事

(1) 東広島市地球温暖化対策実行計画検討状況の報告について

○事務局（環境先進都市推進課）

事務局から資料1について説明を行った、委員からの主な質疑及び意見は以下のとおりである。（資料2は資料1の説明の際、随時該当箇所を説明した）

① 会長

排出原単位の見直しに関して、再度説明をお願いしたい。

⇒排出係数の見直し（2018年度から2013年度）に伴い、基準年度の排出量が既報よりも多くなることで、将来の削減量が多くなった。また、森林の吸収量は、より実態に即した計算方法に基づき再計算したところ、既報よりも少なくなった。しかし、それぞれの排出量と吸収量のバランスによって、既報のシナリオが変わることはない。（事務局）

② 委員

概要版は作成する予定か。また、今回の計画改定について、現行計画からの重要な変更点は何か。

⇒市民の方々に理解してもらうために表現等を工夫する必要がある。（委員）

⇒概要版は作成する。また、重要な視点として、図2-8に示したとおり市民・事業者と行政が一体になって取り組んでいくことを示したこと、また、今回、再生可能エネルギーの促進区域というものを定義した。これは太陽光パネル設置に関し、地域の状況等を顧みない無計画な計画を未然に防ぐことを目的としている。（事務局）

⇒具体的に市民、事業者が何をしたらよいかを明記した方がよい。（委員）

⇒ご意見を踏まえ、21ページへ行政がまず市民・事業者の行動変容を促すような呼び水となる施策を取りまとめて記載する。（事務局）

③ 委員

事務事業編に関して、市民の方々が見やすい・理解しやすいように注釈等を入れた方がよい。

⇒読者の立場にたち、読者が関連するところ等が分かりやすいように見出しを付ける等、表記を工夫した方がよい。イラストを多用した方が見やすい。（委員）

④ 委員

他自治体での良事例を確認し、情報提供可能な内容であれば提供するので計画策定の参考にしてもらいたい。

⇒有益な情報を参考に計画を作り上げる。（事務局）

⑤ 委員

再生可能エネルギーの促進区域の設定について、今年度始め、農地法が改正されたことで太陽光発電の設置が容易になったものと記憶している。同情報は追加で調査・情報提供するが、そのあたりも市内部で整理して、計画に記載した方がよい。

⇒市内部でも確認する。なお、補足説明として、表2-15は、県計画のネガティブゾーン（促進区域に含めないエリア）であり、当然本市もまず最初に除外すべき事項として、表内のエリアは除外する。促進区域に含めるのかどうかの判断は、案件ごとに地元との合意形成を含めて精査を行うことを想定している。（事務局）

⑥ 委員

温室効果ガス排出量について、本市が他市と比べて多いのか、少ないのか、他自治体と比べてどうか分かるようにした方がよいのではないか。

⇒温室効果ガス排出量は、その排出源となる自治体の産業構造等に強く影響を受け

るため、一概に人口規模や面積等が類似した自治体との比較はできない。再生可能エネルギーの導入量等、見せ方等を工夫して本市と他自治体の状況が比較できるような内容を検討する。（事務局）

⇒本市は国が選定するSDGs未来都市に選ばれている点等、誇るべき内容も計画に盛り込めば良いと思う。（委員）

⑦ 委員

家庭部門を例に、取組みとその効果に関して記載することができないか。読者がイメージしやすい。

⇒コラムみたいな分かりやすい表現方法等を検討する。（事務局）

⑧ 委員

概要版に関しては、誰を対象に周知啓発する道具とするかで見せ方が変わってくると思う。

⇒計画の内容に関しては、本日の計画素案の更新で問題ないと思う。周知・啓発は、計画の本編や概要版等を以て、どのようにアプローチするかであり、別の議論かと思う。（委員）

⑨ 委員

脱炭素に関して、私達の努力によって状況が良くなるポジティブなイメージを計画の中に盛り込めないか。地球温暖化対策をすることで、生活が窮屈になり、我慢をしいられるようなイメージを市民・事業者等に与えたくない。

⑩ 会長

用語集は、第4章に付されるものではなく、計画全体の用語集になるとの認識で良いか。

⇒問題ない。（事務局）

3 その他

○事務局（環境先進都市推進課）

事務局から現在市が検討している国補助金業務取得に向けた計画等について選定結果の報告を行った。

4 閉会

以上